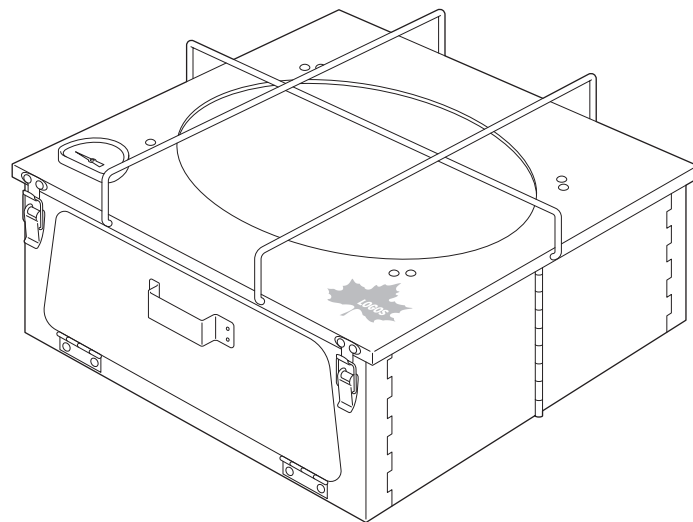




LOGOS BBQ DE オープン No.81064230

この度は、本商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に、この説明書をよく読んで正しく組み立ててください。
また、事故やけが、器具の破損などを防ぎ、安全に正しくご使用
いただくために、注意事項は必ずお守りください。この取扱説明書は、
大切に保管してください。

組立て・取扱説明書



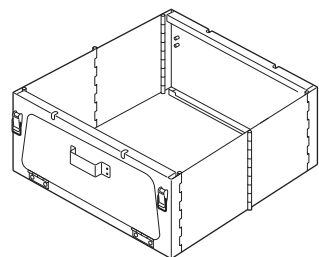
※本製品は、お手持ちのグリルと組み合わせて使用するオープンです。グリルは付属しておりません。
※使用できるグリルは、焼網の幅・奥行きがそれぞれ30cm以上のものに限りです。

■ ご使用の前に

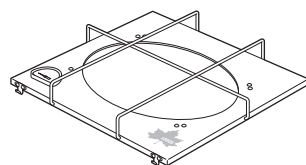
- ① パーツ類の破損、溶接外れなどがないか確認する
(破損が見つかった場合は使用しないでください)
- ② 革手袋などを着用する
- ③ 消火用の水をバケツなどに入れておく

● 部品構成表

本体×1



フタ×1



■ 誤った取り扱いや使用状況、保守管理および点検の不備などによる破損、損害、事故、経年変化などによる
損傷・劣化・サビや腐食の発生につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
● 製品の特性上、あるいは使用場所、環境により製品強度が著しく劣化する場合があります。製品を1年以上
放置した場合は、必ず使用する前に傷や劣化のないことをご確認ください。また、購入後2年以上経過
した製品の安全は保証いたしかねますのでご了承ください。

使用上の注意

- 事故やけが、器具の損傷を防ぐため、次の事項を必ず守ってください。

火災のおそれあり

- 屋内やテント内、タープの下では使用しない。
- 撤収は、本体やフタが冷えたことを確認してから行う。



警告

やけど、けが、破損のおそれあり

- 組み立て・撤収、着火・消火、調理、お手入れなどの際は、革手袋などを着用し、
やけどや鋭利な部分でのけがなどに注意する。
着火後は特に素手で触らない。
- ガラス部に硬い物や鋭利な物が当たらないように注意する。
※特に運搬時はガラス部を保護してください。

- 強風・雨天時は使用しない。
- グリルを起伏や傾斜がない地面に設置し、必ず安定した状態で使用する。

- お子様には、本体の組み立てや撤収をさせない。
- 水をかけて急冷しない。特にガラス面を急激に冷やさない。
(急激な温度変化によってガラスが破損し、破片が飛び散るおそれ)
- 鋭利な部分があるため、洗浄時はゴム手袋などを着用する。

組み立て方法

組み立て方法と注意をよく読み、番号順に正しく組み立ててください。
撤収は必ず逆順で行ってください。
パーツの形状やパーツの収納位置など、実際とは若干異なる場合があります。
使用する前にはしっかりと組み立てられているか、必ず確認してください。



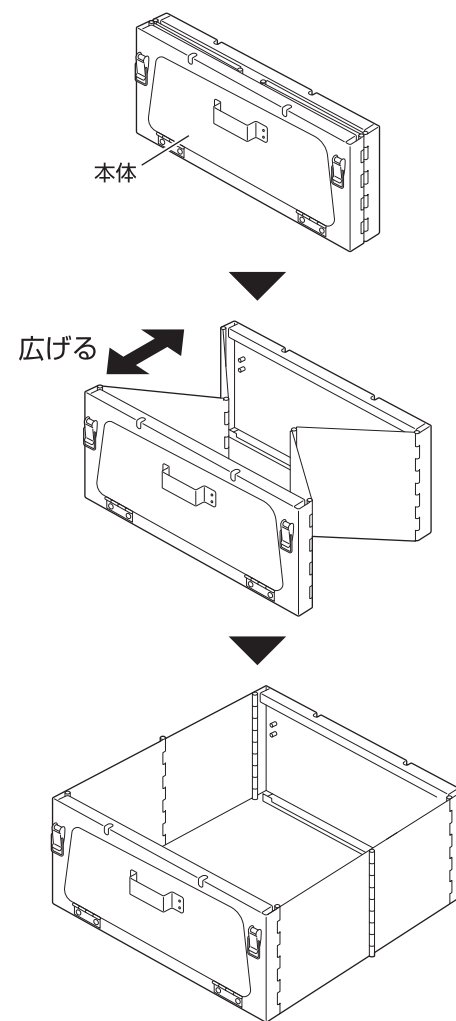
注意



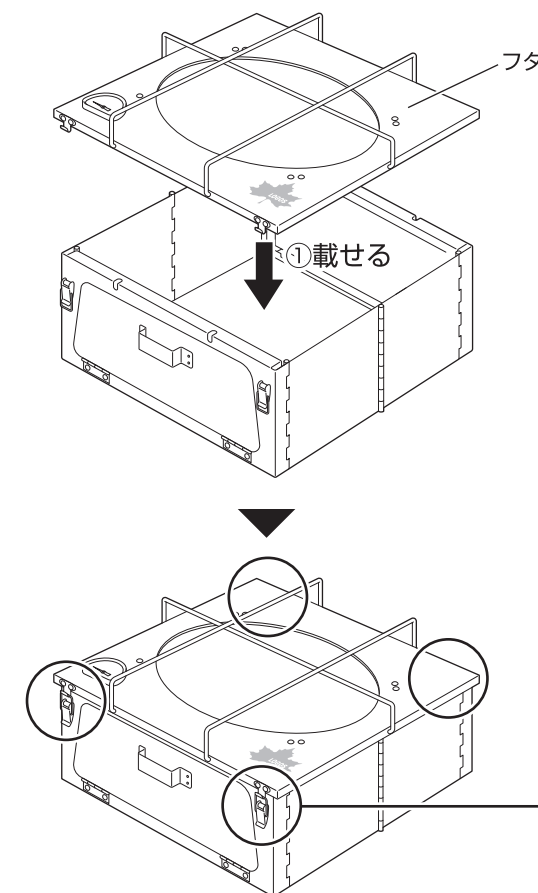
- 組み立て時などは、必ず革手袋を着用する。

- 組み立て・撤収時、指などを挟まないよう、注意する。

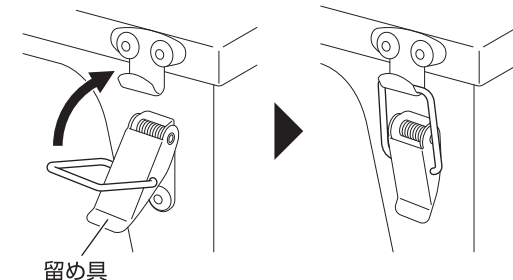
1 本体を広げる



2 フタを載せて、留め具を固定する(4か所)



② ひっかけて固定する(4か所)



※ 固定した後は、オープンを持ち上げて移動することができます。
組み立て後、お手持ちのグリルに載せて使用してください。

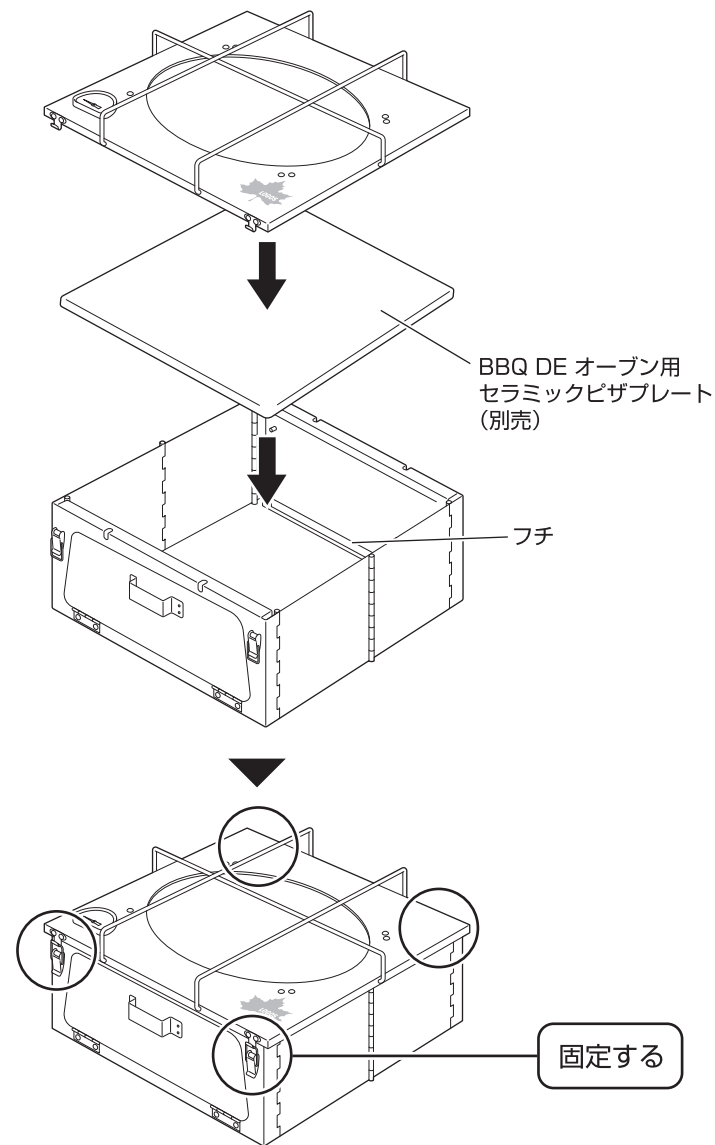
続きは裏面をご覧ください。

使用例

- ここでは、別売の「BBQ DE オープン用 セラミックピザプレート(No.81064232)」と組み合わせた使用方法を説明しています。

1 本体、セラミックピザプレート(別売)、フタを組み立てる

- 本体内側のフチに、プレートの両端が載るようにする。

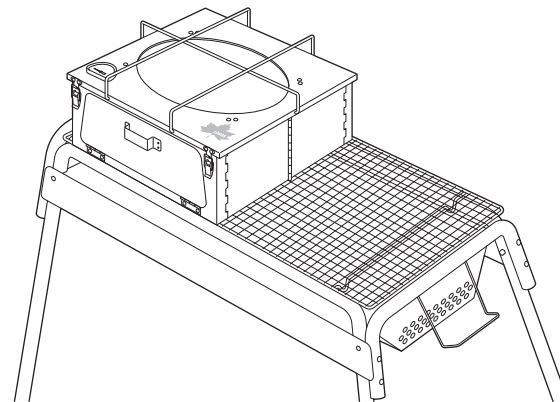


2 お手持ちのグリルを用意し、燃料に着火する

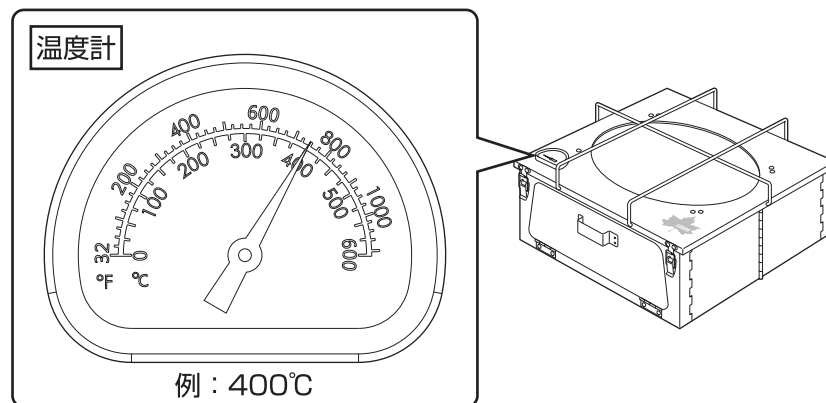
- ※グリルの組み立て・着火方法は、グリルの取扱説明書をご覧ください。

3 オープンをグリルの上に載せる

- セラミックピザプレートが落ちないように、なるべく水平に持ち上げてゆっくりと移動させる。



4 オープン内の温度が上がるのを待つ

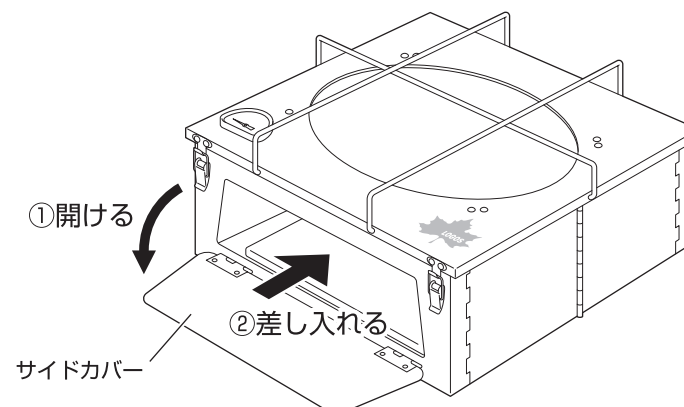


- ※ピザを焼く場合は、約400℃が目安です。
- ※温度は、調理する食材に応じて調節してください。
- ※温度計が表示する温度はあくまで目安です。
- 温度計は、温度計の真下部分の温度(目安)を表示するため、オープン内の場所によっては100℃近くの温度差が発生する場合があります。
- 食材の焼き加減はフタのガラス越しに確認してください。

5 サイドカバーを開けて、食材を差し入れる

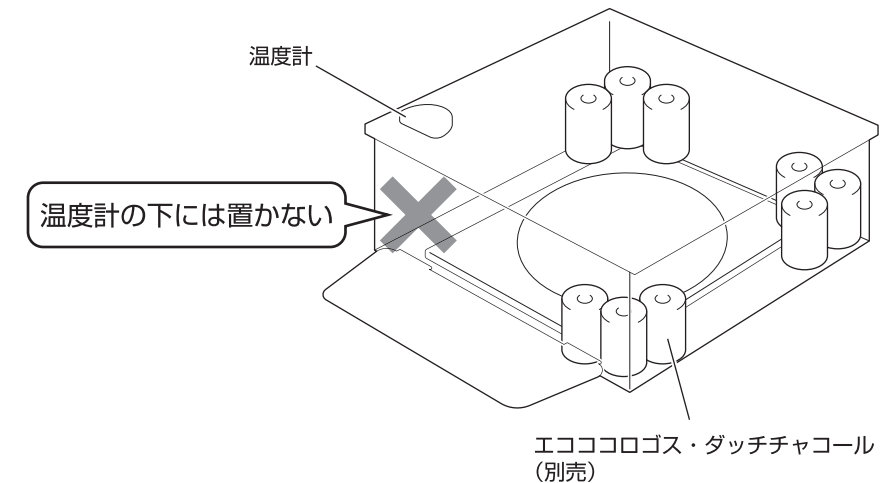


- 必ず革手袋などを着用し、やけどに注意する。



【温度が上がりにくいときは】

- オープン内(焼網の上、またはプレートの上)に直接燃料を置くことで、温度を上げやすることができます。
- 燃料は小さめのものを使用してください。
- また、一度に大量の燃料を置かず、少しずつ加減を見ながら量を調節してください。
- ※温度計の真下やフタの上には燃料を置かないでください。
- ※ガラス部に火が直接かからないように、火床やオープン内の燃料の量を調整してください。
- ※ガラス部の耐熱温度は500℃です。500℃を超えないように注意してください。
- ※燃料によっては、グリルの焼網やセラミックピザプレートが汚れることがあります。



お手入れ



注意

- お手入れは、完全に冷めてから行う。
- 水をかけて急冷しない。特にガラス面を急激に冷やさない。
(急激な温度変化によってガラスが破損し、破片が飛び散るおそれ)
- 鋭利な部分があるため、洗浄時はゴム手袋などを着用する。

- ガラス部の汚れが気になる場合は、水で薄めた中性洗剤を柔らかい布に付けて拭き取ってください。
- その後水拭きし、日陰でよく乾かしてください。

- 本製品は、熱により変形や変色、表面の剥がれなどが発生します。ご了承ください。
- 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
- 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。